

鹿児島県の交通需要マネジメント(TDM)施策の取組

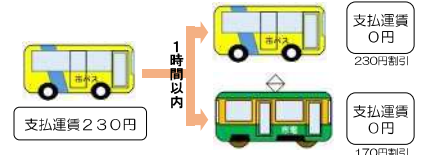
○鹿児島県・鹿児島市には、TDM施策にかかわる様々な制度やサービスがあります。

市電・市バスの乗継割引

市電・市バスの乗継がおトクに！

IC乗車カード「ラビカ」を使うと、
 ●市バスと市電
 ●市バスと市バス
 の乗継(1時間以内)が割引になります。
 詳細はこちら

(例1) 乗継運賃が無料になる場合



(例2) 差額を支払う場合



※直前の乗車で乗継割引が適用された場合等は、その次の乗車が1時間以内であっても乗継割引は適用されません。
 ※他社バスを経由した乗継には適用されません。
 ※敬老バスに乗継割引は適用されません。【出典】鹿児島市交通局HP

ETC料金平日朝夕割引 (ETCマイレージサービス限定)

平日朝夕は高速がおトクに！



エコ通勤特別割引制度

毎週水曜日にバスや市電の運賃が半額(小人料金)に割引されます。

【出典】鹿児島県HP

鹿児島市シェアサイクル「かごりん」

市内中心部にある29カ所のサイクルポートで、いつでもどこでも借りて返すことができる自転車のシェアサービスです。

【出典】鹿児島市シェアサイクルかごりんHP

渋滞対策協議会も広報等を行っています！

- 商工会議所等の団体(12団体)への訪問説明
- 就業規則変更に関するリーフレット作成
- TDMパンフレットの更新・作成
- ホームページの更新・SNS等による広報 など

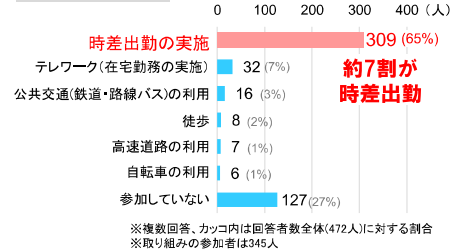
交通需要マネジメント(TDM)施策の取組状況のアンケート

○鹿児島県で令和4年2月7日(月)から実施したTDM施策の取組状況について、アンケート調査を行いました。

アンケート調査結果概要

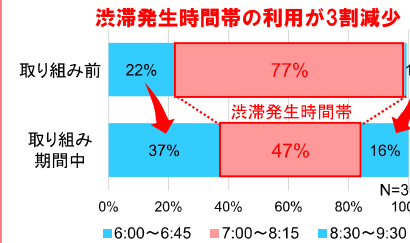
実施期間	令和4年2月7日(月)~8月15日(月)
調査目的	・取り組みの参加状況 ・課題・改善点の把握 等
回収票数	・472票
調査方法	・記者発表資料や広報チラシに付与した2次元バーコードから回答
調査対象	・鹿児島市内への通勤者 ・鹿児島市在住で周辺市町村への通勤者

参加した取り組み

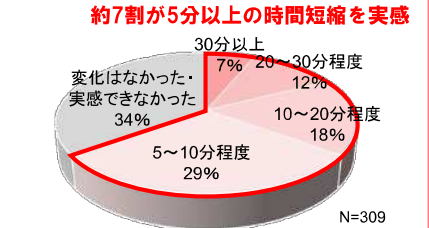


時差出勤に取り組んだ人の行動変化と実感した効果

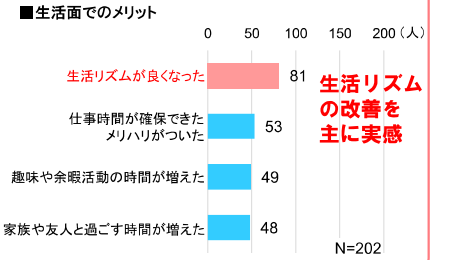
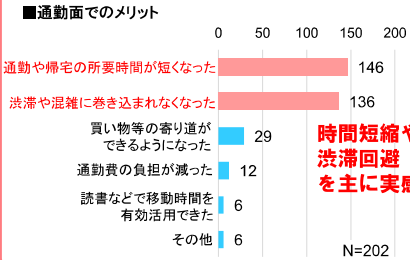
時差出勤の取り組みによる出発時間の変化



時差出勤により実感した時間短縮効果



時間短縮の波及効果(時差出勤によるメリット)



TDM施策の取り組みに参加いただいた人の声(抜粋)

- ~取り組み参加によるメリット~
- 時差出勤により、仕事と家庭の両立がしやすくなった。
 - 通勤時間に費やしていた時間を、家事や育児に充てることができ、非常に有意義であった。
 - 朝余裕を持って子どもに接することができた。
 - 睡眠時間が増えた。
 - バスが混まないで座ることができることが増えた。
 - 会社のエレベーターの混雑が無くなった。
- ~取り組み継続・拡充のための課題~
- 公共交通機関との連携(鉄道やバスの出勤時の増便)
 - 職場の就業規則等の見直し(フレックスタイムの普及やテレワークの推進 など)
 - 自転車通行帯の整備や公共交通機関への補助、自転車通勤の手当てなど、マイカー通勤を減らすための方策
 - 取り組みの周知強化
 - 地域が一体となった取り組み